

# 和歌山東南ロータリークラブ 【週報】

会長 小林一三 幹事 土屋一博 会報委員長 松田敏明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org <http://wakayama-serc.org/>

例会日 水曜日 例会場:ホテルパローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)



会場監督 山本将人

ゲスト : 第2640地区 職業奉仕委員長 田中元章様

## 《 会長挨拶 》 小林一三 会長



皆さま、本日も例会に 出席くださり、ありがとうございます  
さて、1月は「職業奉仕月間」です。  
本日は 私の考える「職業奉仕」について、少しお話をさせていただきます。  
「職業奉仕」は、ロータリー活動の五大奉仕部門の一つにあります。  
これは、私たち一人ひとりの日常に最も近い奉仕であり、ロータリアンらしさを表す活動だと思います。ここで、私自身 自分の職業を通じて「職業奉仕」ができているのか あらためて考えてみますと、  
私は不動産の鑑定評価という専門職に携わっておりますが、このサービスは、公正、中立な第三者の立場から 不動産の「適正な価値」について、意見することです。  
ただ、クライアントから報酬をいただきながら 公正中立な立場が成立するのか 常にジレンマを感じておりながら サービスしておりますが、不動産鑑定評価は、社会経済にとって様々な場面において 不動産という資産価値を中立的な立場とする意見は 社会的公共的意義は極めて大きいものとおもっております。  
鑑定評価の結果は、おおげさというと 人の生活や事業、さらには地域の将来に影響を与えることもあります。だからこそ、「公平か」「誠実か」「社会にとってどうあるべきか」を自分自身に問い続けながら、日々仕事に向き合っています。  
自分の専門的職業を私利私欲のためではなく、地域社会の信頼に応える形で発揮する  
これが、私にとっての職業奉仕だと考えています。  
職業奉仕とは、特別な善行ではなく、それぞれが自分の職業に誇りを持ち、その責任を全うすることの積み重ねだと思います。  
本日の例会が、職業も立場も異なる私たちが集い、互いの仕事観を尊重し合えるこの場は、まさに職業奉仕を学び合う場となり、皆さま一人ひとりが「自分の職業における奉仕とは何か」をあらためて考える、そんな機会になれば幸いです。本日もどうぞ、よろしく願いいたします。  
以上です。

(おまけ)

**不動産鑑定五訓** 不動産鑑定士は次の五訓を遵守しなければならない。

- 一. 良心に従い、誠実に鑑定評価業務を遂行しなければならない。
- 一. 専門職業家としての誇りと責任感を昂揚し、安易な妥協をしてはならない。
- 一. 自己の信念に基づいて行動し、公正中立の態度を堅持しなければならない。
- 一. 職務上知り得た秘密事項については、正当な事由なく他に漏らしてはならない
- 一. 常に能力・資質の向上をはかり、自己研鑽につとめなければならない。

本日の出席報告 1月21日(水)			寄付金	ニコニコ	米山記念 奨学会	ローター 財団	東南 育英会	55周年 BOX
会員総数	出席者	出席率						
32名	23名	76.67%	累計	1,358,600	50,000	13,000	57,000	1,726,518
出席免除会員	4名							

## 《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

- ① 3件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。  
ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。
  - ・ロータリー文庫通信 第396号
  - ・わかやま新報 年始広告(1/1)掲載分
- ・2月15日(日) 10:00-16:00 ローターアクト地区献血活動の案内が届いております。場所はイオンモール堺北花田(堺市)、いこらも〜る泉佐野(泉佐野市)です。  
寒さ厳しい時期、献血へご協力頂ける方が少ないので、多くの皆様のご協力、宜しくお願い致します。
- ② ロータリーレート 1月は1\$=156円です。
- ③ 「インターシティミーティング(I.M.) 和歌山市内9R.C.」 社:アゼリア RC  
日時・場所: 3月7日(土) 16:00~19:00、ホテルアバローム紀の国  
テーマ:「和歌山市内9ロータリークラブ、会員相互の親睦を深めよう」  
第1部 各クラブより発表16:00~17:30、第2部 懇親会 17:40~19:00  
第1部の発表には岸会員が登壇されます。皆様、出席による応援よろしく申し上げます。  
出欠表を回覧致します。ご記入頂きますようよろしくお願い致します。
- ④ 本日配布の週報に「2025-26年度けやき大通りベンチ7式、和歌山城ホールベンチ3式設置の写真と12月24日(水)和歌山城ホールでの贈呈式を掲載していますので、ぜひご覧ください。
- ⑤ 今期3回目の向陽高校への東南育英会奨学金を本日15:30に持参致します。  
参加者は谷口青少年奉仕委員長、山口青少年奉仕委員、幹事の私3名です。



## 《 ニコニコ箱報告 》 鯨坂恒夫 会計

- 2640地区 職業奉仕委員長 田中元章様: 本日卓話させていただきます。  
よろしく申し上げます。
- 小林君: 地区職業奉仕委員長 田中元章様 本日の卓話よろしく申し上げます。  
土屋君: 地区職業奉仕委員長 田中様 卓話よろしく申し上げます。  
稲葉君: 初例会 本年もよろしく、賀状ありがとうございました。  
保田君: 寒いよ~~~~。
- 鯨坂君: 大寒 御見舞い申し上げます。



## 《 東南育英会 》

山口君: 趣旨に賛同して。

## 《 55周年BOX 》

- 土屋君: 今年最大の寒波らしいですね。皆様お身体をご自愛ください。  
竹中君: 昨日は大寒 お寒いですが、皆様 頑張って55周年よろしく。  
辻本君: 寒いですね。  
山口君: 趣旨に賛同して。  
松田君: この度、弊社が世間をお騒がせいたしましたこと まことに申し訳ございません。  
松田君: 辛すぎて、ぐっすり眠れるのは夜だけです。



よいことのために手を取りあおう

2025-26年度 国際ロータリー会長のメッセージ

♪ ソング斉唱 ♪ 山田ソング委員長 「四つのテスト」



「ゲストご紹介」 山田親睦委員長  
地区職業奉仕委員長 田中様、本日卓話よろしくお願ひ致します<( )>

「例会司会」  
山本会場監督

《 クラブフォーラム 職業奉仕委員会 》 卓話 2640地区 職業奉仕委員長 田中元章様



テーマ：【職業奉仕の入口】

本年度 2640 地区職業奉仕委員長の田中元章です。本日はこのような卓話の機会をいただきありがとうございます。

本日は『職業奉仕の入口』と言うテーマでお話させていただきます。

五大奉仕(クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)事業のなかで一番事業がしにくいのが職業奉仕です。

職業奉仕を理解しなくても、例会に出席し仲間と歓談し、ゴルフや飲み会や旅行などの趣味の会で楽しんでいてもロータリーライフは過ごせます。しかし、職業奉仕が理解できるともっと素敵なロータリーライフが過ごせると思います。

■ 職業奉仕と社会奉仕 \*添付しているロータリーの樹の図を入れてください。

大樹と言うのは遠くからでもよく見えますし、どっしりと根をおろした姿は勇壮です。でも、よく目につくところは、枝ぶりもそうですが、樹に咲く花や、実った果実です。そしてこの花や実にあたるのが、社会奉仕や国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団などです。職業奉仕はこれらを支える『太い幹』なのです。またクラブ奉仕は樹の根っこに当たります。

幹が太くなければ、枝は茂りませんし、花も咲かず、実もつきません。

幹を太くすることが一番肝心なのです。

幹を太くする職業奉仕に比べ、他の奉仕は出来た果実を分け与える事と解釈できます。

つまり、実った果実を奉仕活動として提供するという事です。

それは金銭や物品による寄付であったり、人的な勤労奉仕であったり、色々な形の奉仕に結びつきます。多くの果実をむすんだ樹は多くの奉仕を求められるわけです。

ここで社会奉仕と職業奉仕の違いを考えてみましょう。

『職業奉仕はすればするほど幹が太ること』と言いました。つまり奉仕の最終の受け手は自分なのです。一方の社会奉仕は、奉仕の受け手(果実をもらう)は相手で、自分は見返りをもらわない。奉仕の受け手の違いが社会奉仕と職業奉仕の違いなのです。

## ■ ロータリーの職業倫理

ロータリーには職業倫理を表す言葉があります。それは『四つのテスト』です。

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

この4つは、一つ一つではなく4つすべての項目を一緒に問わなくてはならないものです。

この四つのテストは、もともとハーバート・J・テラーという人が、倒産しかけていた会社の再建を図る時に考案したものです。したがって、この四つのテストは職業上の取引や労務管理などの企業運営上の確認なのです。

さて、これを職業奉仕の観点で解釈してみましょう。

1. 嘘や偽りはないか？
2. すべての取引先に公正か？
3. 信用を高め、取引先を増やすかどうか？
4. すべての取引先に利益をもたらすかどうか？

このように解釈すれば、四つのテストこそ職業倫理を問うている、まさにそのものであると理解できます。

## ■ 奉仕か親睦か

ロータリーの樹の根っこのところにクラブ奉仕がありました。

クラブ奉仕は職業奉仕を支える大切なものです。職業奉仕を行うのにクラブ奉仕の広がりがとても重要なのです。この根も広がりの方に親睦活動が推奨されています。

したがって、職業奉仕を行うには、例会に出席することが必要になります。

その為にも出席して楽しい、出席したくなるような例会運営が必要となり、様々な親睦活動を行うことが重要なのです。ここに親睦の意味があるのです。例会出席は、いわば職業奉仕の入口なのです。アメリカのレイクプラシッドロータリークラブの入口には『入りて学び、出でて奉仕せよ』と書いてあります。例会場は学びの場なのです。

## ■ 職業奉仕とは

まとめに入りましょう 職業奉仕とは結局なんなのでしょう？

色んな場の研修では『クラブ会員が自己の職業を通じて、他者に奉仕しながら、高潔性をめざすこと』と解説されているようです。よく分からないのでこのようにまとめてみましょう

『職業奉仕とは、職業サービスを念頭に相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びを自分の喜びとしながら、職業人としてのより高い倫理の向上に努め 世の中に広めていくこと』

ロータリーのバッジはステータスではなく、高潔な人の証なのです。

自分を愛するように他人を愛し、職業を愛し、自分の企業を強靱なたくましいものにしながら、愛と倫理を根底に置き、たくましさの中に優しさを持った企業となるべく育てることが職業奉仕として重要なことなのです。

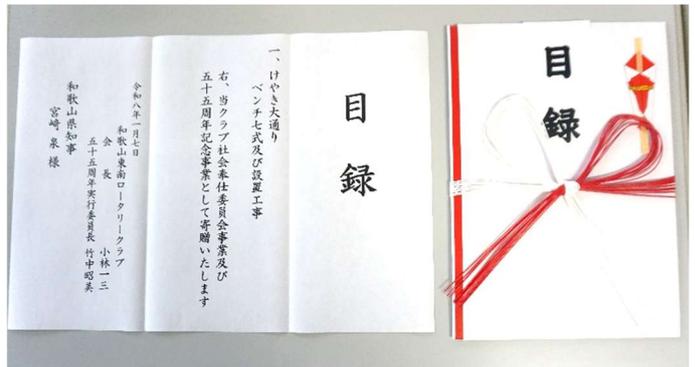
そして、この職業奉仕で企業を営む先には、未来の社会があります。その未来を目指して多くの青少年が育っています。企業を育てることと青少年を育てることはその未来を 考えると同じベクトルであるはずなのです。

職業奉仕の究極の目的は青少年奉仕でもあると思います。

ご清聴ありがとうございました。



**◀ 2025-26 年度 社会奉仕事業「けやき大通り ベンチ7式設置工事」**  
**和歌山県へ贈呈式 2026年1月7日(水)11:30～、和歌山県知事室 出席者:12名**





「わかやま新報 2026年1月9日に掲載いただきました」

(平成5年7月19日第3種郵便物承認)

わかやま wakayama  
**新報**  
SHIMPO  
1月9日 金曜日  
2026年(令和8年)第23776号  
(日・月・祝休日の翌日休刊)

### けやき大通りにベンチ 和歌山東南RCが県に寄贈

和歌山東南ロータリークラブ(RC)が県に贈られた。ベンチは和歌山市のけやき大通りに寄贈し、県さ大通りの歩道に設けられた。宮崎知事 賀されてる。

目録を手にする小林会長と宮崎知事

同大通り沿いに、高齢者や観光客が座って憩える場所をつくりたいと会員から声が上がった。記念事業として実施した。ベンチは市にも3台を寄贈し、和歌山城ホール屋上に設置されており、合わせて10台、200万円を超える社会貢献となっている。

同RCの社会奉仕活動と設立55周年記念事業の一環、イルミネーションや和歌山城が美しく見える

同RCの社会奉仕活動と設立55周年記念事業の一環、イルミネーションや和歌山城が美しく見える

同大通り沿いに、高齢者や観光客が座って憩える場所をつくりたいと会員から声が上がった。記念事業として実施した。ベンチは市にも3台を寄贈し、和歌山城ホール屋上に設置されており、合わせて10台、200万円を超える社会貢献となっている。

県庁での贈呈式では、小林会長が宮崎知事に目録を、宮崎知事が竹中昭美55周年実行委員長に感謝状を手渡した。

小林会長は「55周年の節目に、したかったベンチの寄贈ができた。お年寄りにも観光客にも休憩場所として気軽に座ってもらい、元気に外を歩いて楽しんでもらえたらうれしい」と話した。



「和歌山県 HP ようこそ知事室へ活動報告より

「けやき大通りベンチ設置写真」

2025年1月7日

- 10:00 庁内打合せ
- 11:00 株式会社南紀白浜エアポート 岡田社長へ けやき大通りベンチ寄贈に係る東南ロータリークラブへの知事感謝状贈呈式



和歌山東南ロータリークラブ様からベンチ7基を寄贈していただき、知事感謝状を贈呈しました。

